

貸借対照表

(2017年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	369,518	流動負債	829,475
現金預金	68,757	買掛金	197,768
売掛金	72,346	CMS借入金	306,457
未収収益	75,410	1年内返済長期借入金	0
商品	21,038	未払事業所税	7,975
貯蔵品	104,173	未払費用	160,004
前払費用	22,256	未払法人税等	14,133
未収還付法人税等	40	未払消費税	35,997
CMS貸付金	0	賞与引当金	50,635
その他の流動資産	5,496	その他の流動負債	56,502
固定資産	1,273,576	固定負債	22,200
有形固定資産	838,535	長期役員退職慰労未払金	1,200
建物	411,958	長期借入金	0
建物附属設備	249,736	預かり保証金敷金	21,000
構築物	181		
車両運搬具	0	負債合計	851,675
器具備品	163,251		
一括償却資産	13,406		
		純資産の部	
		株主資本合計	791,418
		資本金	100,000
無形固定資産	50,178	資本剰余金	313,020
電話加入権	3,331	資本準備金	140,129
その他の無形固定資産	33,101	その他の資本剰余金	172,891
FC加盟金	13,745		
投資その他の資産	384,861	利益剰余金	378,398
出資金	20	利益準備金	2,388
差入保証金敷金	384,841	その他の利益剰余金	376,010
長期前払費用	0	別途積立金	57,385
		繰越利益剰余金	318,624
		純資産合計	791,418
資産合計	1,643,094	負債及び資本合計	1,643,094

注:記載の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

貸借対照表及び損益計算書の作成にあたっては採用した会計処理の原則および手続きは、次のとおりであります。

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法によっております。
2. 有形固定資産の減価償却方法
定率法で計上しております。2007年4月1日より定額法から変更しております。
ただし、建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。
3. 無形固定資産の減価償却方法
定額法で計上しております。
4. 引当金の計上基準
賞与引当金 支払見込み額基準により計上しております。
役員退職引当金 2005年度より役員退職慰労金は廃止いたしました。
5. 消費税の会計処理
税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行株式の数
647,802株であります。
東京急行電鉄株式会社(割当予定株式:今回発行の全株式)を割当予定先とする第三者割当による増資を2015年12月25日に行い20,000株増しております。
2. 当該事業年度の末日における自己株式の数
自己株式はございません。
3. 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項
剰余金の配当は行っておりません。
4. 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
期末後に、剰余金の配当は行いません。
5. 当該事業年度の末日における当該株式会社が発行している
新株予約権の目的となる当該株式会社の株式数および新株
予約権の目的となる株式はございません。

(当期純損益金額に関する注記)

当期純利益 34,556千円